令和２年度　事業報告書

１．概　況

令和２年度は、前年度の２月頃から「新型コロナウイルス感染症」（以下、「コロナ感染症」という。）の拡大に伴い、新宿区シルバー人材センターの活動を取りまく環境が激変し、その対応に迫られた一年となりました。

昨年度から続くコロナ禍のもと、国により２回に渡る「緊急事態宣言」が発出されました。これに伴う民間事業の縮小や小・中学校の休校などにより契約受注額が大きく減少することとなりました。また、会員拡大のための入会説明会や地域貢献活動のための地域班活動を中止しました。さまざまなコロナ感染症拡大防止策のもと契約実績等が少しずつ回復しつつありますが、コロナ感染症流行前の水準には回復していません。

第四次経営計画（2018 年度～2020 年度）の最終年度である令和２年度では、「センターの魅力度アップ・認知度向上」を基本方針として、経営目標である「周知活動の強化」や「会員の拡大と資質の向上」、「就業機会の拡大」、「安全就業の徹底」、「地域社会への貢献」、「組織基盤の強化」に取り組みました。

とりわけ労働者派遣事業については、派遣先の拡大を図り、区立中学校や区立図書館、男女共同参画推進センターとともに民間予備校の事務補助等に新たに会員を派遣しました。会員拡大については、ネット入会説明会を新たに導入し、いつでも短時間で安全に入会できる仕組みを作りました。また、「らくらくリフォームウエア」などの自主事業や安全就業の推進に取り組みました。

こうした取り組みにより、契約実績額は、年度当初に前年度同時期比で半分程度まで減少しましたが、年度末には約１４％の減少に回復しました。また会員数も、年度当初に前年度末比で７３名まで減少しましたが、年度末には１６名の減少に回復しました。

当シルバー人材センターの活動に対するコロナ禍による影響を小幅に留めることができたと考えています。

２．周知活動の強化

(1) 普及啓発活動等実施状況

Ｐ　Ｒ　方　法	実　施　内　容	実施回数
会報の発行	広報紙「まあるい」の発行・全会員等に配付	2 回
機関紙の発行	「事務局だより」の発行・全会員配付	12 回
区広報の活用	「広報しんじゅく」に入会募集及び受講生募集等掲載	12 回
ホームページの活用	センター事業等の周知及び受注状況一覧を掲載 ネット入会説明会システム実施	常時
ホームページのリニューアル	スマートフォンからの閲覧に対応	常時
ポスター掲示	ポスターを区施設・町会掲示板に掲示	随時
ネット入会説明会 PR チラシの作成	シルバー事業全般に関する総合案内パンフレット及び単価表・会員募集チラシを増刷	2 回
チラシ配布	手づくりショップ・ふれあい、らくらくリフォームウエア、パソコン教室、家事援助・お困りごと等チラシを配布	随時
就業開拓訪問活動	企業や町会等の地域関係者を訪問し、ＰＲ、受注案内を実施、一般家庭へポスティング実施：約 1.8 万部	207 事業所 204 町会等
ボランティアお便り	ボランティア事業(活動）の紹介・発行・全会員に配布	1 回
都バス車内広告	バス車内に会員募集広告を掲示（小滝橋営業所発、渋谷営業所新宿支所発、早稲田営業所発）	4～3 月
玄関前掲示板掲出	自主事業チラシ、作品掲出及びチラシ入れの活用	9～3 月
新聞折込み	ネット入会説明会案内チラシを区内対象に折込み 計 61,400 部	12 月 6 日 2 月 22 日

(2) イベントへの参加状況

例年参加していた以下のまつりは、コロナ感染症拡大防止のため開催中止となりました。

コロナ感染症拡大防止の為開催中止	
西早稲田リサイクルまつり	新宿区ふれあいフェスタ
落二地域センター開館記念	榎町地域センターまつり
神楽坂まつり	若松ふれあいまつり
シニアしごとＥＸＰＯ	アトムフェスタ
牛込箪笥地域センターまつり	落合第一地域センターまつり
四谷ふれあいまつり	

３．会員の拡大と資質の向上

(1) コロナ感染症拡大の影響で、対面入会説明会(4 月～5 月)、地域説明会(10 月)を中止したことなどにより、会員数は前年度に比べ 16 人、0.9%の減で、令和 3 年 3 月 31 日現在 1,670 人となりました。センターでは　コロナ感染症対策として、11 月より来所回数が少なく、入会手続き時間が短い「ネット入会説明会」を実施、また地域説明会の代替えとして、センター施設内で土曜日(10 月 24 日)に対面入会説明会を開催しました。

会員	２年度			元年度			差　　引		
	入会者	退会者	年度末	入会者	退会者	年度末	入会者	退会者	年度末
男(人)	106	116	966	109	123	976	△3	7	△10
女(人)	97	103	704	130	101	710	△33	△2	△6
計(人)	203	219	1670	239	224	1,686	△36	5	△16

(2) 会員の就業力の向上を図る「会員・役員研修等」は、コロナ感染症拡大の影響により、開催の中止となるケースが多くなりました。

区　分	研　　修　　内　　容	実施回数	受講者数
センター研修	新入会員研修(接遇力向上研修)	48 回	201 名
	家事援助調理研修	0 回	0 名
	家事援助接遇研修	0 回	0 名
	生活援助員研修（新宿区主催）	3 回	20 名
	高齢者見守り支え合い連絡会	0 回	0 名
第 3 ブロック合同研修 中野区・杉並区 板橋区・豊島区 練馬区・新宿区	代表理事等会議 「新型コロナウイルス感染症拡大時の事業運営と今後の取り組み等について」	1 回	3 名
	役員研修「インボイス制度について」	1 回	14 名
	安全就業研修「一人危険予知について」	1 回	9 名

４．就業機会の拡大

(1) 就業実績

就業機会の拡大を図るため、事業所等 411 件に訪問営業やチラシ・パフレット等のポスティングを 18,409 部実施しましたが、コロナ感染症拡大の影響による就業の中止及び出張就業相談等の中止で就業率 71.7%となりました。

項　目	２年度	元年度	差　引	増　減　率
年度末会員数(人)	1,670	1,686	△16	△0.9%
就業実人員（人）	1,197	1,269	△72	△5.7%
就業率（%）	71.7%	75.3%	△3.6%	

(2) 就業相談

対面入会説明会の参加者は223名、ネット入会説明会申込みの参加者は29名で参加者合計252名。入会登録した会員は203名で入会率は80.6%(対面入会説明会は、地域説明会の代替え措置である対面入会説明会も含む)

相談会名	実施回数等	参加者数
対面入会説明会	36回(6月～)	223名
地域説明会	中　止	―
ネット入会説明会	11月～3月	29名
個別就業相談会	9回(7月～)	97名
出張相談(10ヵ所)	中　止	―

(3) 新たな就業への取り組み(シルバー派遣事業)

シルバー派遣事業は事業開始から2年目を迎え、4月より新たに中学校事務補助、図書館業務等の公共契約3件を加えて、合計5件の派遣契約を締結しました。

項　目	2年度	元年度	差引	増減率
受託件数(件)	50	14	36	257.1%
就業実人員(人)	39	3	36	1,200.0%
就業延人員(人)	3,807	112	3,695	3,299.1%
契約金額(円)	26,004,172	671,198	25,332,974	3,774.3%

(4) 自主事業

コロナ感染症拡大の影響により、自主事業の全てを規模縮小または中止したことで、収入額の減少につながりました。　(単位：円)

項　　目	2年度	元年度	差　引	増減率
パソコン教室	562,400	1,386,000	823,600	△59.4%
書道教室	688,000	1,360,000	672,000	△49.4%
手編み教室	222,000	489,000	267,000	△54.6%
ここ・から英会話	837,130	1,808,784	971,654	△53.7%
らくらくリフォームウエア	2,089,341	3,758,185	1,668,844	△44.4%
手づくりショップ・ふれあい	757,940	1,674,915	916,975	△54.7%
包丁研ぎ	0	65,710	65,710	△100%
合　計	5,156,811	10,542,594	5,385,783	△51.1%

(5) 事業実績

①コロナ感染症拡大の影響等により、前年度と比べると、受託件数で16.2%の減、契約金額で14.4%の減でした。

※受託件数は、1契約で12ヶ月請求した数

事業別		受託件数（件）				契約金額（円）			
		２年度	元年度	差引	増減率	２年度	元年度	差引	増減率
公共事業		264	299	△35	△11.7%	291,517,252	312,473,608	△20,956,556	△6.7%
民間事業計		11,116	13,289	△2,173	△16.4%	330,000,535	413,851,413	△83,850,878	△20.3%
	企業	5,119	5,651	△532	△9.4%	250,639,836	314,880,761	△64,240,925	△20.4%
	家庭	5,951	7,563	△1,612	△21.3%	74,203,888	88,428,058	△14,224,170	△16.1%
	独自	46	75	△29	△38.7%	5,156,811	10,542,594	△5,385,783	△51.1%
合　計		11,380	13,588	△2,208	△16.2%	621,517,787	726,325,021	△104,807,234	△14.4%

②家事援助・育児支援サービス事業は、コロナ感染症拡大の影響により、一部の現場の就業日数および時間が縮小、発注者が在宅勤務となりサービスが終了したこと等が原因で前年度と比べると、受託件数で32.3%の減、契約金額で28.4%の減でした。

また生活援助サービス事業については、受託件数で17.7%の減、契約金額で13.4%の減でした。

	家事援助・育児支援サービス				生活援助サービス			
	2年度	元年度	差引	増減率	2年度	元年度	差引	増減率
受託件数（件）	2,135	3,152	△1,017	△32.3%	660	802	△142	△17.7%
就業実人員（人）	119	155	△36	△23.2%	52	56	△4	△7.1%
就業延人員（人）	9,636	14,393	△4,757	△33.1%	440	525	△85	△16.2%
契約金額（千円）	31,194	43,572	△12,378	△28.4%	4,383	5,060	△677	△13.4%

(6) 適正就業の促進

①シルバー人材センターにおける適正就業の徹底を図るため、適正就業ガイドラインに基づき職員及び就業開拓専門員による仕事内容確認及び就業現場の巡回を行い、発注者や会員のセンター事業に対する理解促進に努めました。

②公平な就業機会の提供のため、ローテーション就業やワークシェアリングを推進しました。

５．安全就業の徹底

(1) 安全就業活動実施状況

７月を「安全就業強化月間」と定め、安全就業パトロールを実施し、傷害事故損害賠償事故の防止と、安全就業や会員の健康管理を呼びかけました。また、自転車保険への加入と助成金支給によるヘルメット着用を推進しました。

項目・テーマ	実施回数	講師等	実施場所等	参加者数
植木用機材の定期点検	12 回	事務局	シルバー人材センター	3 名
安全就業だより発行	7 回	事務局	全会員に配付	—
転倒事故予防冊子の配付	48 回	事務局	新入会員に配付	—
普通救命講習会	1 回	東京防災救急協会指導員	シルバー人材センター	12 名
令和３年度安全就業標語募集・選定	1 回	安全委員会	「あなどるな　小さな段差が　事故招く」 「思い込み　自信過剰が　事故のもと」	応募者 24 名 作品 45 点
自転車用ヘルメットの購入助成	3 回	事務局	ヘルメット購入会員に助成	28 名

(2) 安全就業パトロール

安全委員会委員による安全就業パトロールを、新規契約先現場、パトロール未実施現場を中心に実施し、事故防止に努めました。

パトロールした 14 件で安全意識、服装・保護具、作業環境、作業用具等、共同作業、緊急時対応、健康管理、コロナ対策の８項目の安全就業チェックを行った結果、今回もほとんどが「良い」に該当して、特に問題はありませんでした。

(3) シルバー保険

項　　目		２年度	元年度	差　引
傷害事故　計（件）		13	20	△7
	就業中	8	14	△6
	就業途上	5	6	△1
損害賠償責任事故（件）		3	1	2
合　計（件）		16	21	△5

６．地域社会への貢献活動

(1) コロナ感染症の拡大により、４月からペットボトルキャップ・切手収集以外の全てのボランティアを中止しました。

ペットボトルキャップ・切手収集ボランティアは、コロナ感染症対策として、職員に直接提出せず、収集箱に随時提出いただきましたが、外出を促す原因の１つとなりうるため、１０月以降は中止しました。(実施方法変更により、参加者人数の集計はしておりません)

項　目	実施回数	参加者	備　考
ペットボトルキャップ収集ボランティア	随時	未集計	コロナ感染症対策のため中止
使用済み切手収集	随時	未集計	コロナ感染症対策のため中止

コロナ感染症拡大防止の為中止	
ごみゼロ運動	ボランティア強化月間事業 ここ・からまつり防犯パトロール
お手玉作り	ここ・からまつり お手玉体験ボランティア
防犯パトロール	新宿年末クリーン大作戦
新宿シティハーフマラソン	新宿打ち水大作戦
センター周辺の道路清掃	放置自転車クリーンキャンペーン
地域班による道路美化清掃 (四谷・戸塚・落合第一・落合第二地区)	ポイ捨て防止 路上喫煙禁止キャンペーン

(2) 第９回ここ・からまつり実施状況

第９回ここ・からまつりはコロナ感染症の拡大防止のため中止となりました。

７．組織基盤の強化

(1) 自主自立の組織運営

定時総会については、コロナ感染症の拡大が懸念されているところから、「会員の安全確保を最優先」に開催しました。

定時総会 （新宿区シルバー人材センター教室）	6 月 24 日（水）	参加者 1,136 名 （委任状等を含む）

項　目	規模等
理事会	定例 11 回・臨時 1 回
理事及び監事推薦委員会	開催無し
総務委員会	開催無し
事業委員会	3 回
広報委員会	3 回
社会参画委員会	2 回
安全委員会	6 回
家事援助・育児支援事業開拓分科会	1 回
自主事業運営分科会	4 回
世話役会議	開催無し
班長会議	開催無し

(2) 事務局機能の強化

① 会員のみに留まらず、区民も対象に含めて、センター事業に関する情報収集と情報提供に努めました。

② 事務局長 1 名、次長 1 名、正規職員 8 名、嘱託職員 8 名、臨時職員 9 名の体制により一層の経費の節減及び効率的な経営を図りました。

事業報告の附属明細書

令和２年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項」及び「定款第 40 条第 1 項第 2 号」に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

公益社団法人新宿区シルバー人材センター　会長　保　髙　健　彦